

公益社団法人 日本設計工学会

2019年度通常総会資料

日時:2019年5月25日(土)

会場:関東学院大学関内メディアセンター

横浜市中区太田町2-23

目 次

I	2019 年度通常総会・贈呈式次第	(1)
II	2018 年度事業報告	(2)
III	2018 年度収支計算書並びに内訳表	(14)
IV	2018 年度正味財産増減計算書	(16)
V	2018 年度貸借対照表	(17)
VI	2018 年度財産目録	(18)
VII	監査報告書	(19)
VIII	定款改定	(20)
IX	2019 年・2020 年度理事・監事	(24)
X	2019 年度事業計画書	(25)
XI	2019 年度収支予算書並びに内訳表	(26)

I 2019 年度通常総会・贈呈式次第

1. 通常総会次第

- (1) 総会成立宣言
- (2) 会長挨拶
- (3) 議長選任の件
- (4) 議事録署名人選任の件
- (5) 議事
 - 一号議案
 - 2018 年度事業報告
 - 二号議案
 - 2018 年度決算報告並びに監査報告
 - 三号議案
 - 定款改定の件
 - 四号議案
 - 2019 年・2020 年度役員選出の件
- (6) 報告
 - i 2019 年度事業計画
 - ii 2019 年度収支予算計画
 - iii その他

2. 贈呈式

- (1) 論文賞・奨励賞表彰
- (2) 武藤栄次賞優秀設計賞・Valuable Publishing 賞表彰
- (3) 功労賞
- (4) 貢献賞

Ⅱ 2018年度事業報告

1. 会員異動

	2019年3月31日現在	2018年3月31日現在	増減
名誉会員	35名	35名	0
正会員	858名	856名	2
学生会員	314名	320名	－6
賛助会員	29名	32名	－3
会員総数	1236名	1243名	－7
賛助企業	12社	13社	－1
購読企業	33社	33社	0

2. 2018年度通常総会・支部長理事合同会議

2.1 通常総会

2018年5月26日(土) 東京大学 本郷キャンパス

2.2 支部長・理事合同会議

2018年5月26日(土) 東京大学 本郷キャンパス

3. 研究調査事業

3.1 分科会活動

A種分科会「デザイン科学に関する研究調査分科会」

主査:松岡由幸氏(慶應義塾大学) 期間:2017年10月～2019年9月

A種分科会「タイムアクシスデザインに関する研究調査分科会」

主査:綿貫啓一氏(埼玉大学) 期間:2018年4月～2020年3月

B種分科会「九州地区の設計手法の適用と教育に関する研究調査分科会」

主査:和泉直志氏(久留米工業高等専門学校) 期間:2017年10月～2018年9月

B種分科会「Design For AI に関する研究調査分科会」

主査:和泉直志氏(久留米工業高等専門学校) 期間:2017年10月～2018年9月

3.2 第25回設計フォーラム

2018年5月26日(土) 東京大学 本郷キャンパス

テーマ:「AR/VR の発展に伴う設計方法・設計教育の変容」

(1) IoT/AR がもたらすデジタルツインの実現によるものづくりの未来像

講演:山本和良氏(PTC ジャパン株式会社)

(2) ものづくりへの VR の活用

講演:宮岡鉄哉氏, 中村 翼氏(AUTODESK,Inc.)

(3) 3次元データを操るゲーム世代のエンジニアへの期待

講演:大澤美保氏(ソリッドワークス・ジャパン株式会社)

3.3 設計オープンセミナー

3.3.1 第29回設計オープンセミナー

2018年8月31日(金) 明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン 参加者:11名

タイトル:「3次元公差解析の考え方と具体的手順」

講師:栗山晃治氏(株式会社プラーナー)

4. 集会事業

4.1 2018年度春季研究発表講演会

2018年5月26日(土) 東京大学本郷キャンパス

講演件数:91件

特別講演:「生命知によるインテリジェントテクノロジーの表現～複雑系造形へと高める, 自然の生命の応用～」

講師:河口洋一郎氏(アーティスト, 前東京大学教授)

4.2 2018年度秋季研究発表講演会

2018年9月29日(土) 鳥取大学工学部

講演件数:85件

特別講演:「宙と空のロボットのデザイン」

講師:西田信一郎氏(鳥取大学)

4.3 2018年度春季研究発表講演会優秀発表賞・学生優秀発表賞

4.3.1 優秀発表賞 2件

(1)高橋俊昭氏(3D+1ラボ)

講演:「設計コンテスト2017(産学協同プロジェクトとしての意義)」

(2)平野利幸氏(国土舘大学)

講演:「マイクロ軸流ファンの性能評価に関する研究」

4.3.2 学生優秀発表賞 4件

(1)富田 晋君(日本大学大学院)

講演:「高強度ガラス繊維を用いたFW ハイブリッド FRP シャフトのねじり特性」

指導教員賞:坂田憲泰氏(日本大学), 平山紀夫氏(日本大学)

(2)高岡昇平君(東京大学)

講演:「電動バイクの走りの『気持ちよさ』の要因分析と向上可能性に関する研究」

指導教員賞:村上 存氏(東京大学)

(3)角川勇貴君(富山県立大学)

講演:「設計コンテスト2017への参加(富山県立大学チームの事例)」

指導教員賞:神谷和秀氏(富山県立大学)

(4)木村祐也君(呉工業高等専門学校 専攻科)

講演:「縦渦を利用した円柱翼水平軸風車の基礎研究」

指導教員賞:野村高広氏, 尾川 茂氏, 高田一貴氏, 吉川祐樹氏, 山田祐士氏(呉工業高等専門学校)

4.4 2018年度秋季研究発表講演会優秀発表賞・学生優秀発表賞

4.4.1 優秀発表賞 4件

(1)大高敏男氏(国土舘大学)

講演:「国際交流セミナーを利用したものづくり教育」

(2) 三橋 郁氏(職業能力開発総合大学校)

講演:「3D プリンター製モジュラーロボットの改良と機能性評価」

(3) 木村広幸氏(湘南工科大学)

講演:「PBL 型『福祉ものづくり』の取り組み(デザイン思考と地域連携)」

(4) 中谷真太郎氏(鳥取大学)

講演:「手術ロボット鉗子と臓器との接触検知のための強制加振システムの設計」

4. 4. 2 学生優秀発表賞 3件

(1) 杉山航理君(東北大学大学院)

講演:「生理用品間の肌とのすべり摩擦に関する研究」

指導教員賞:柴田 圭氏, 山口 健氏, 堀切川一男氏(東北大学)

(2) 妹尾真希君(米子工業高等専門学校 専攻科)

講演:「多孔質動圧ジャーナル軸受における正弦波加振時の潤滑特性に関する研究」

指導教員賞:大塚 茂氏, 矢壁正樹氏, 早水庸隆氏(米子工業高等専門学校)

(3) 尹 晟皓君(早稲田大学大学院)

講演:「Mechanical Design of a Standing up Assistance Chair Using Upper Limb Power Which Based on the COG Trajectory of Elderly」

指導教員賞:田中英一郎氏(早稲田大学)

4. 5 講習会・見学会

4. 5. 1 製図教育セミナー

2018年8月22日(水)～23日(木) 出席者:5名

・製図教育の考え方, JISB0001 機械製図, 製図事例研究他

・機械加工の種類, 製作図から加工方案, 組立図から組み立て方案等

4. 5. 2 設計コンテスト

設計課題:事務機製品の外装カバー(モールド部品)設計

参加:10チーム20名

研修会:2018年6月9日～10日

明治大学駿河台キャンパス

講習会:2018年6月23日

関東学院大学関内メディアセンター

見学会:2018年6月25日

池上金型工業株式会社殿

成果発表会:2018年12月1日

慶應義塾大学矢上キャンパス

優勝:長野工業高等専門学校 掛川チーム

準優勝:長野工業高等専門学校 小倉チーム

第3位:富山県立大学 角川チーム

最優秀発表賞:富山県立大学, 長野工業高等専門学校

4. 5. 3 見学会

2018年9月7日(水)

参加者25名

株式会社小松製作所殿小山工場・栃木工場

技術発表:「3D CAD を用いた『MOTORiD』の開発」 講師:高島 久氏(ヤマハ発動機株式会社)

5. 支部活動

5. 1 北海道支部

5. 1. 1 支部総会

- 2019年3月23日(土) 北海道科学大学 G205教室
5. 1. 2 商議委員会・支部監査
- 2019年3月23日(土) 北海道科学大学 HIT プラザ2階会議室
5. 1. 3 幹事会
- (1) 2018年6月9日(土) 北海道科学大学機械工学科会議室
- (2) 2018年12月28日(金) R&B パーク札幌大通サテライト HiNT
- (3) 2019年3月23日(土) 北海道科学大学 HIT プラザ2階会議室
5. 1. 4 事業報告
- (1) 2018年度研究発表講演会
- 2018年9月1日(土) 旭川市まちなか市民プラザ 発表件数:7件 参加者:14名
- (2) 特別講演会(2件)
- i. 2018年9月1日(土) 旭川市まちなか市民プラザ
講演:「今, 中学校の技術教育は……」
講師:渡壁 誠氏(北海道教育大学教育学部旭川校 教授)
- ii. 2019年3月23日(土) 北海道科学大学 G205教室
講演:「冬みちの歩き方」
講師:野口 勉氏(苫小牧工業高等専門学校 准教授)
- (3) 見学会(札幌地区)
- 2018年9月14日(月) シンセメック株式会社殿(石狩市)
- (4) 技術交流会
- 2018年9月1日(土) きわき家(旭川市)
- (5) その他
- ・精密工学会北海道支部特別講演会(協賛)
- 2018年7月27日(金) 北海道大学大学院情報科学研究科
講演:「工作機械のIoT, AI に関する最新動向」
講師:井上真一氏(株式会社牧野フライス製作所 取締役社長)
5. 1. 5 会員動向
- ・支部会員数 名誉会員:2名, 正会員:36名, 学生員:7名 合計:45名
 - ・支部賛助会員:7社
- 5. 2 東北支部**
5. 2. 1 支部総会
- 2018年5月1日(火) 東北大学大学院工学研究科・工学部 青葉記念会館
出席者:39名(委任状含む)
5. 2. 2 商議委員会
- 2018年5月1日(火) 東北大学大学院工学研究科・工学部 青葉記念会館
出席者:24名(委任状含む)
5. 2. 3 幹事会
- (1) 2018年5月1日(火) 東北大学大学院工学研究科・工学部 青葉記念会館
出席者:12名

(2)2018年11月12日(土) 仙台高等専門学校名取キャンパス
出席者:9名

5. 2. 4 事業報告

(1)支部研究発表講演会(学会秋季研究発表会)

日時:2018年11月17日(土)

会場:仙台高等専門学校 名取キャンパス

講演件数:18件(特別講演1件を含む)

(2)特別講演

題目:産業界における表面処理の役割―先端産業を支え、機械設計と密接に関わる最新メッキ技術―

講師:小川洋平氏(東新工業株式会社横浜工場 工場長)

(3)学生優秀発表賞:2件

1)題目:空気噴流を用いたヒステリシスループ法による動的粘弾性特性に関する研究

発表者:山田悠人君(日本大学大学院)

連名者:長尾光雄氏, 横田 理氏(日本大学)

2)題目:凹凸の法則を用いたリンクの開発

発表者:鈴木陽之君(仙台高等専門学校 専攻科)

連名者:高橋 学氏, 濱西伸治氏(仙台高等専門学校)

(4)見学会

日時:2018年11月16日(金) 参加者:16名

会場:株式会社ジャムコエアロマニュファクチャリング殿, セキスイハイム東北株式会社殿

(5)技術交流会

日時:2018年11月16日(金) 参加者:一般13名, 学生7名

会場:サッポロビール「仙台ビール園」

(6)共催見学会 2件

5. 2. 5 支部地域活動に対する補助事業

(1)電気自動車エコラン競技大会

2018電気自動車エコラン競技大会 in SUGO

主催:特定非営利活動法人 次世代モビリティエコラン協会

共催:(公社)日本設計工学会東北支部, (公社)計測自動制御学会東北支部, 仙台高等専門学校

協賛:(一社)電気学会東北支部, ソリッドワークス・ジャパン株式会社, 株式会社ケーヒン, ほか

日時:2018年8月11日(土)~12日(日)

会場:スポーツランドSUGO(宮城県柴田郡)

参加チーム:35チーム

(2)支部地域活動講演会

題目:エンジニアリング・デザイン:製品・システム企画開発設計方法

講師:別府俊幸氏(松江工業高等専門学校電気情報工学科 教授)

主催:(公社)日本設計工学会東北支部

日時:2018年12月4日(火) 会場:一関工業高等専門学校

参加者:30名

5.3 東海支部

5.3.1 支部総会

2018年6月1日(金) 名城大学天白キャンパス 参加者:13名

5.3.2 商議委員会:開催2回

2018年6月1日(金), 2019年1月25日(金)

5.3.3 幹事会:開催3回

2018年4月13日(金), 7月20日(金), 10月26日(金)

5.3.4 事業報告

(1) 特別講演

2018年6月1日(金) 名城大学天白キャンパス 参加者:43名

講演:「みちびきの衛星測位システムで広がる新技術」

講師:住田英二氏(日本測量協会 理事)

(2) 2018年度東海支部研究発表講演会

2019年3月2日(土) 名城大学天白キャンパス 参加者:69名

講演件数:41件

基調講演:「先端技術を切り拓く宇宙ロボット」

講師:中谷一郎氏(JAXA 名誉教授)

技術交流会:学生優秀発表賞7件の授賞式

(3) 講習会

機械製図講習会 名城大学天白キャンパス

2018年6月6日(水), 7日(木) 第1回講習会 参加者:7名

2018年6月13日(水), 14日(木) 第2回講習会 参加者:13名

幾何公差講習会

2018年8月23日(木), 30日(木) 第3回講習会 参加者:18名

(4) 2018年度設計フォーラム

開催:2018年12月7日(金) 名城大学天白キャンパス 参加者:29名

テーマ:「形状記憶材料の最新動向」

講演1:形状記憶材料の機械工学分野における最新動向

講師:松井良介氏(愛知工業大学 准教授)

講演2:形状記憶合金の航空宇宙分野への応用

講師:池田忠繁氏(中部大学 教授)

講演3:形状記憶合金とその応用事例

講師:吉見幸春氏(株式会社吉見製作所 会長)

講演4:形状記憶ポリマーの衣料分野における最新動向

講師:林 俊一氏(株式会社 SMP テクノロジーズ 代表取締役社長)

(5) 見学会

i. 第86回見学会

2018年7月27日(金) ヤマザキマザック株式会社 本社大口工場 参加者:27名

ii. 第87回見学会

2019年2月15日(金) 大同プレーンベアリング株式会社殿

参加者:13名

(6)協賛行事

i.見学会

・精密工学会東海支部主催/日本機械学会東海支部共催 2018年5月18日(金) 参加者:24名
CKD 株式会社殿

・精密工学会東海支部主催/日本機械学会東海支部共催 2018年10月25日(木) 参加者:21名
中部高周波工業株式会社殿

ii.講演会

・日本機械学会東海支部主催 第6回講演会 2018年11月14日(水) 参加者:118名
演題:「AI の未来. キカイの未来」 名古屋工業大学4号館ホール

iii.講習会

・日本機械学会東海支部主催 第137回講習会 2018年7月17日(火) 参加者:53名
共催:精密工学会東海支部
「科学英語の書き方とプレゼンテーション」

・精密工学会東海支部講習会 2018年9月18日, 19日, 20日, 26日 参加者:35名
「ものづくり 実践講座シリーズ」全4講座

・日本機械学会東海支部講習会 2018年10月25日(木)~26日(金) 参加者:21名
第7回機械工学基礎講座「機械設計」

・日本機械学会東海支部主催 第138回講習会 2018年10月9日(火) 参加者:53名
共催:精密工学会東海支部
「科学英語によるプレゼンテーション」

・日本機械学会東海支部第139回講習会 2018年12月3日(月) 参加者:23名
「『四力+制御』にもう一度チャレンジし基礎力を高める講習会―目指せ 機械系技術者の土台再構築と設計・開発力アップ―」

5. 4 北陸支部

5. 4. 1 支部総会

2018年6月30日(土) 富山県立大学

5. 4. 2 商議員会

2018年6月30日(土) 富山県立大学

5. 4. 3 幹事会(2回)

・2018年6月16日(土) 富山県立大学

・2018年12月16日(日) 富山大学

5. 4. 4 事業報告

(1)第43回特別講演

2018年6月30日(土) 富山県立大学

講演:「シールド掘進機の現状」

講師:海道正樹氏(日立造船株式会社シールドビジネスユニット設計部 グループ長)

(2)2018年度北陸支部研究発表講演会

2018年6月30日(土) 富山県立大学

講演発表:32件

- (3) 第105回講演会・見学会 石川県担当
 2018年10月31日(水) 渋谷工業株式会社殿 RM システム森本工場 参加者:27名
 講演:「シブヤの再生医療への取り組み」
 講師:上田浩司氏(渋谷株式会社 再生医療システム本部)
- (4) 第106回講演会・見学会 福井県担当
 2018年11月2日(金) 福井県工業技術センター殿 参加者:25名
 講演:「福井県の宇宙ビジネスへの挑戦」
 講師:強力真一氏(福井県工業技術センター 所長)

5.5 関西支部

5.5.1 定時総会

2018年4月7日(土) 大阪電気通信大学

5.5.2 商議員会(3回)

第158回 2018年4月7日(土) 大阪電気通信大学
 第159回 2018年9月1日(土) 大阪電気通信大学
 第160回 2019年2月23日(土) 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス

5.5.3 幹事会(3回)

第48回 2018年9月1日(土) 大阪電気通信大学
 第49回 2018年11月10日(土) 大阪電気通信大学
 第50回 2019年2月23日(土) 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス

5.5.4 事業報告

- (1) 特別講演 2018年4月7日(土) 大阪電気通信大学
 講演:「前方後円墳と日本文化」
 講師:小澤一雅氏(大阪電気通信大学 名誉教授)
- (2) 関西支部研究発表講演会
 2018年12月15日(土) 大阪電気通信大学 駅前キャンパス
 関西支部50周年記念式典・講演会
- (3) 第191回研究会(支部担当)
 2018年4月11日(水) 大阪電気通信大学 駅前キャンパス
 研究・イノベーション学会関西支部との共催
 テーマ:交通機関と安全とイノベーション
 講演1:「航空機の構造・内装に係わるイノベーションの最前線」
 講師:関川安雄氏(株式会社ジャムコ)
 講演2:「イノベーションに繋がる鉄道車両事故調査」
 講師:松本 陽氏(日本大学)
- (4) 第192回研究会(第2研究委員会担当)
 2018年7月31日(火) 大阪大学中之島センター
 講演1:「化学プロセス産業における生産革新の取り組み」
 講師:田渕丈晴氏(株式会社ダイセル生産技術本部 生産革新センター所長)
 講演2:「デジタル時代における次世代ものづくりの展望と政策課題」

講師:原圭史郎氏(大阪大学大学院工学研究科 附属オープンイノベーション教育研究センター 准教授)

(5) 第193回研究会(支部担当)

2018年8月27日(月)

大阪電気通信大学 駅前キャンパス

研究・イノベーション学会関西支部との共催

テーマ:デザイン思考による発想の転換

講演1:「医療機器開発におけるデザインと知財の役割」

講師:辰巳明久氏(京都市立芸術大学 美術学部 教授)

講演2:「十字型人材の質評価:京都大学デザインスクールの取組み」

講師:榎木哲夫氏(京都大学工学研究科副研究科長 教授)

(6) 第194回研究会(第1研究委員会担当)

2018年9月1日(土)

大阪電気通信大学 駅前キャンパス

講演:「ISO 13584-42(PLib dictionary) 人工物(製品/部品)における属性の抽出と分類」

講師:二井見博文氏(産業技術短期大学) , 棚次三郎氏

(7) 第195回研究会(第2研究委員会担当)

研究・イノベーション学会関西支部 第7研究会との共催

2018年11月26日(月)

大阪電気通信大学 駅前キャンパス

講演1:「半導体イントラセンダー・フォトニクスの開拓」

講師:藤原康文氏(大阪大学 教授)

講演2:「ダイヤモンド半導体の開発」

講師:茶谷原昭義氏(産業技術総合研究所(関西センター) 上級主任研究員)

5.6 中国支部

5.6.1 定時総会

2018年6月2日(土)

広島工業大学広島校舎

出席者:11名(委任状35名)

5.6.2 商議委員会

2018年6月2日(土)

広島工業大学広島校舎

出席者:10名

5.6.3 幹事会

第1回 2018年6月2日(土)

広島工業大学広島校舎

出席者:10名

第2回 2018年11月24日(土)

広島工業大学広島校舎

出席者:8名

5.6.4 事業報告

(1) 特別講演会

2018年6月2日(土)

広島工業大学広島校舎

参加者:12名

講演:「ロボティクスによる点検・診断」

講師:西田信一郎氏(鳥取大学大学院工学研究科 機械宇宙工学専攻 教授)

(2) 2018年度秋季研究発表講演会

2018年9月28日(金)~29日(土) 鳥取大学工学部

参加登録者:133名

(3) 第42回講習会

2018年11月24日(土) 広島工業大学広島校舎

参加者:13名

テーマ「システムインテグレーションと人材育成」

(i) 獺祭向け自動瓶飾り装置の開発

講師:石塚 禎氏(三和工機株式会社 技術企画部部长)

(ii)個注型機械製造メーカーの採用と育成

講師:宮城貞二氏(株式会社ヒカリ 人材開発部担当役員)

(4)第80回見学会

2018年11月30日(金) 株式会社キーレックス殿

参加者:11名

5.7 四国支部

5.7.1 支部総会

2019年3月11日(月)

阿南工業高等専門学校

出席者:19名(委任状13通含む)

5.7.2 商議員会

2019年3月11日(月)

阿南工業高等専門学校

5.7.3 幹事会

2019年3月11日(月)

阿南工業高等専門学校

5.7.4 事業報告

(1)特別講演会

2019年3月11日(月) 阿南工業高等専門学校

参加者:16名

講演:「次世代自動車の技術動向～EV, HEV, PCV に関わる最新技術と普及への取り組みについて～」

講師:佐藤員暢氏(愛媛大学客員教授, 電気自動車普及協会理事, 株式会社エフテーシー顧問)

(2)研究発表講演会

2019年3月11日(月) 阿南工業高等専門学校

参加者:23名

(3)技術交流会

2019年3月11日(月) 阿南工業高等専門学校

参加者:14名

(4)技術講演会 2018年6月11日(火) 株式会社マキタ

参加者:14名

講演:「船用エンジンの世界最高水準の品質と生産効率達成技術の開発」

講師:須浪 壽氏(株式会社マキタ 業務本部総務担当部長)

(5)見学会(共催:四国テクノサイエンス研究会)

2018年6月11日(火) 株式会社マキタ

参加者:22名

5.8 九州支部

5.8.1 第51回通常支部総会

2018年6月9日(土)

クローバープラザ(福岡県春日市)

出席者:16名(委任状29名)

5.8.2 商議員会

2018年6月9日(土)

クローバープラザ(福岡県春日市)

5.8.3 幹事会

4回開催(2018年4月14日, 6月9日, 9月14日, 2019年2月9日およびメール会議)

5.8.4 事業報告

(1)特別講演会

2018年6月9日(土)

クローバープラザ(福岡県春日市)

参加者:23名

題目:「家具のデザインーデザイン過程の紆余曲折ー」

講師:金子哲大氏(近畿大学産業理工学部 建築・デザイン学科 教授)

(2)研究発表講演会

講演5件

- 2018年6月9日(土) クローバープラザ(福岡県春日市) 参加者:24名
- (3)技術交流会・懇談会
- 2018年6月9日(土) ジャストミール(福岡県春日市) 参加者:16名
- (4)見学会
- 2018年9月14日(金) 参加者:9名
- i. 産業技術総合研究所殿九州センター
- ii. 九州セキスイハイム工業株式会社殿
- (5)研究調査事業
- ・分科会「九州地区の設計手法の適用と教育に関する研究調査分科会」 3回開催
- ・分科会「Design for AI に関する研究調査分科会」 2回開催
- (6)セミナー「Design for AI オープンセミナー」
- i. 2018年6月30日(土) 九州大学大橋キャンパス 参加者:12名
- 内容:誰もが使える機械学習～ビジネスを劇的に変える方法～
- 講師:最首英裕氏(株式会社グルーヴノーツ 代表取締役社長)
- ii. 2018年9月1日(土) 久留米工業大学 参加者:21名
- 内容:AIと自動運転の活用事例3件の紹介
- 講師:東 大輔氏, 金子寛典氏, 服部雄紀氏(いずれも久留米工業大学)
- iii. 2018年10月27日(土) 佐賀大学理工学部 参加者:11名
- 内容:Society 5.0と佐賀県内企業の取り組み
- 講師:泉 清高氏(佐賀大学理工学部)
- iv. 2019年1月12日(土) 九州大学大橋キャンパス 参加者:14名
- 内容:Microsoft Cognitive Service を使った画像認識の方法—Custom Vision などを中心として—
- 講師:畠山大有氏(日本マイクロソフト株式会社 コマーシャルソフトウェアエンジニアリング本部)

6. 出版事業

6.1 会誌「設計工学」12号と特集記事のタイトル

- 第53巻4号 AR技術の応用
- 第53巻5号 テクノロジーとデザイン
- 第53巻6号 東海地方のものづくり
- 第53巻7号 ソーラーカー活動にみる「ものづくり」と「教育」
- 第53巻8号 春季/秋季 研究発表講演会優秀論文特集
- 第53巻9号 感性設計の新展開
- 第53巻10号 PBL教育の課題と教育的効果
- 第53巻11号 人体を計測して設計する
- 第53巻12号 転がり軸受の最新技術
- 第54巻1号 ロボット 陸・海・空・未来
- 第54巻2号 爆発・衝撃によるものづくりと安全技術
- 第54巻3号 若手技術者教育

6.2 2018年度論文賞・奨励賞・MIR賞

6. 2. 1 論文賞 2件

(1) 第53巻3号「プラトー構造表面の評価方法の開発」

著者: 吉田一朗氏, 伊是名秀昭氏

(2) 第53巻7号「システムモデルを活用したキーボードのキー入力に関する感性設計」

著者: 山岸和子氏, 関 研一氏, 西村秀和氏

6. 2. 2 奨励賞 2件

(1) 第53巻2号「3軸回転による無段変速および差動時の遊星歯車機構の駆動評価装置の設計とその試作に基づく考察」

著者: 中川正夫氏, 西田 大氏, 廣垣俊樹氏, 青山栄一氏

(2) 第53巻 11 号「三次元水管を用いたプラスチック射出成形における反りとサイクルタイムの多目的最適化」

著者: 山崎祐亮氏, 北山哲士氏, 高野昌宏氏, 合葉修司氏

6. 2. 3 MIR賞 2編

(1) 第53巻4号「視覚だけじゃない Augmented Reality の設計理論」

著者: 安藤英由樹氏

(2) 第53巻5号「カジュアル管楽器 Venova™ のテクノロジーとデザイン」

著者: 辰巳恵三氏, 増田英之氏, 末永雄一朗氏, 大野 徹氏

7. 表彰事業

7. 1 2018年度武藤栄次賞優秀学生賞 141名に贈賞

学部卒業生: 68名, 大学院修士課程修了生: 57名, 高等専門学校卒業生: 16名

7. 2 2018年度武藤栄次賞優秀設計賞 1件

設計装置: 電動ハンドガイドローラー

設計者: 金子英二氏 (関東鉄工株式会社)

7. 3 2018年度武藤栄次賞 Valuable Publishing 賞 1件

出版物: サステナブル工学基礎—持続的に発展する社会の実現に向けて—

著 者: 芝池成人氏 (東京工科大学)

7. 4 2018年度功労賞 3名

岩附信行氏 (東京工業大学), 中島公平氏 (名城大学), 松本泰典氏 (高知工科大学)

7. 5 2018年度貢献賞 2名

高橋博正氏 (元日本大学), 安井位夫氏 (東京工業大学)

7. 6 第25回東京都高等学校工業科生徒研究成果発表大会 (後援)

2018年11月17日 (土) 東京都立田無工業高等学校

日本設計工学会賞: 東京都立墨田工業高等学校 定時制課程 アートクラフト科 4 年 河本 真優君
「課題研究・靴べらの製作」

Ⅲ 2018年度収支計算書

2018年4月1日～2019年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	1,893,137	1,897,768	-4,631	
会費・入会金収入	10,243,040	9,788,400	454,640	
研究調査事業	296,000	263,000	33,000	
集会事業	4,617,906	4,028,233	589,673	
出版事業	4,731,000	4,448,000	283,000	
表彰・周年事業	0	4,750,000	-4,750,000	前年度:国際会議開催
雑収入	909,290	421,069	488,221	
経常収益計	22,690,373	25,596,470	-2,906,097	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	620,508	422,353	198,155	
集会事業	5,262,972	4,137,751	1,125,221	
出版事業	8,915,832	8,783,804	132,028	
表彰・周年事業	464,169	5,360,474	-4,896,305	前年度:国際会議開催
事業費計	15,263,481	18,704,382	-3,440,901	
管理費				
給与等	2,231,340	2,206,840	24,500	
会議費	713,172	757,124	-43,952	
旅費交通費	1,981,354	2,465,244	-483,890	前年度:事務局渡航費
通信運搬費	947,790	779,009	168,781	
消耗品費	296,702	326,707	-30,005	
印刷製本費	173,466	148,510	24,956	
賃借料	2,347,264	2,338,440	8,824	
雑費	938,811	825,920	112,891	
光熱費	108,354	110,779	-2,425	
修繕費	43,200	43,200	0	
管理費計	9,781,453	10,001,773	-220,320	
予備費				
予備費計	0	0		
経常費用計	25,044,934	28,706,155	-3,661,221	
評価損益等調整前当期経常増減額			0	
評価損益等			0	
当期経常増減額	-2,354,561	-3,109,685	755,124	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益			0	
経常外収益	3,000,000	3,000,000	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	3,000,000	3,000,000	0	定期解約
当期一般正味財産増減額	645,439	-109,685	755,124	
一般正味財産期首残高	11,791,444	11,901,129	-109,685	
一般正味財産期末残高	12,436,883	11,791,444	645,439	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	125,357,388	-3,000,000	128,357,388	株式の寄付
指定正味財産期首残高	184,800,000	187,800,000	-3,000,000	
指定正味財産期末残高	310,157,388	184,800,000	125,357,388	
III 正味財産期末残高	322,594,271	196,591,444	126,002,827	

2018年度収支計算書内訳表

2018年4月1日～2019年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

1. 収入の部

単位:円

科 目	公益事業							法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3	共通	小計		
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 特定資産運用益	0	0	0	0	700,000	0	700,000	1,193,137	1,893,137
2. 会費・入会金収入	0	0	2,158,600	0	0	4,042,220	6,200,820	4,042,220	10,243,040
3. 研究調査事業	296,000	0	0	0	0	0	296,000	0	296,000
4. 集会事業	0	2,345,500	2,272,406	0	0	0	4,617,906	0	4,617,906
5. 出版事業	0	0	0	4,731,000	0	0	4,731,000	0	4,731,000
6. 表彰事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8. 雑収入	0	0	726,048	0	0	0	726,048	183,242	909,290
当期収入小計	296,000	2,345,500	5,157,054	4,731,000	700,000	4,042,220	17,271,774	5,418,599	22,690,373
当期収入合計	7,798,554			4,731,000	700,000	4,042,220	17,271,774	5,418,599	22,690,373

2. 支出の部

科 目	公益事業						法人会計	合計	
	公益1			公益2	公益3	共通			小計
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 事業費									
1.1 研究調査事業	348,520	0	271,988	0	0	0	620,508	0	620,508
1.2 集会事業	0	2,165,034	3,097,938	0	0	0	5,262,972	0	5,262,972
1.3 出版事業	0	0	0	8,915,832	0	0	8,915,832	0	8,915,832
1.4 表彰事業	0	0	0	0	464,169	0	464,169	0	464,169
1.5 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費小計	348,520	2,165,034	3,369,926	8,915,832	464,169	0	15,263,481	0	15,263,481
事業費合計	5,883,480			8,915,832	464,169	0	15,263,481	0	15,263,481
2. 管理費									
2.1 給与等	0	0	58,500	0	0	1,086,420	1,144,920	1,086,420	2,231,340
2.2 会議費	51,160	60,891	170,327	116,480	20,829	0	419,687	293,485	713,172
2.3 旅費交通費	146,690	66,000	657,540	110,000	6,000	0	986,230	995,124	1,981,354
2.4 通信運搬費	0	3,916	102,690	7,760	178,276	0	292,642	655,148	947,790
2.5 消耗品費	0	0	12,760	0	0	0	12,760	283,942	296,702
2.6 印刷製本費	0	0	50,000	0	0	0	50,000	123,466	173,466
2.7 賃借料	0	0	44,772	0	0	1,151,246	1,196,018	1,151,246	2,347,264
2.8 雑費	11,000	0	141,711	55,500	19,000	0	227,211	711,600	938,811
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	108,354	108,354
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	43,200	43,200
管理費小計	208,850	130,807	1,238,300	289,740	224,105	2,237,666	4,329,468	5,451,985	9,781,453
管理費合計	1,577,957			289,740	224,105	2,237,666	4,329,468	5,451,985	9,781,453
3. 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期支出小計	557,370	2,295,841	4,608,226	9,205,572	688,274	2,237,666	19,592,949	5,451,985	25,044,934
当期支出合計	7,461,437			9,205,572	688,274	2,237,666	19,592,949	5,451,985	25,044,934
3. 収支差額									
当期収支差額小計	-261,370	49,659	548,828	-4,474,572	11,726	1,804,554	-2,321,175	-33,386	-2,354,561
当期収支差額合計	337,117			-4,474,572	11,726	1,804,554	-2,321,175	-33,386	-2,354,561

Ⅳ 2018年度正味財産増減計算書

2018年4月1日～2019年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	1,893,137	1,897,768	-4,631	
会費・入会金収入	10,243,040	9,788,400	454,640	
研究調査事業	296,000	263,000	33,000	
集会事業	4,617,906	4,028,233	589,673	
出版事業	4,731,000	4,448,000	283,000	
表彰・周年事業	0	4,750,000	-4,750,000	前年度:国際会議開催
雑収入	909,290	421,069	488,221	
経常収益計	22,690,373	25,596,470	-2,906,097	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	620,508	422,353	198,155	
集会事業	5,262,972	4,137,751	1,125,221	
出版事業	8,915,832	8,783,804	132,028	
表彰・周年事業	464,169	5,360,474	-4,896,305	前年度:国際会議開催
事業費計	15,263,481	18,704,382	-3,440,901	
管理費				
給与等	2,231,340	2,206,840	24,500	
会議費	713,172	757,124	-43,952	
旅費交通費	1,981,354	2,465,244	-483,890	事務局渡航費
通信運搬費	947,790	779,009	168,781	
消耗品費	296,702	326,707	-30,005	
印刷製本費	173,466	148,510	24,956	
賃借料	2,347,264	2,338,440	8,824	
雑費	938,811	825,920	112,891	
光熱費	108,354	110,779	-2,425	
修繕費	43,200	43,200	0	
管理費計	9,781,453	10,001,773	-220,320	
予備費				
予備費計	0	0	0	
経常費用計	25,044,934	28,706,155	-3,661,221	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	-2,354,561	-3,109,685	755,124	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	3,000,000	3,000,000	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	3,000,000	3,000,000	0	
当期一般正味財産増減額	645,439	-109,685	755,124	
一般正味財産期首残高	11,791,444	11,901,129	-109,685	
一般正味財産期末残高	12,436,883	11,791,444	645,439	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	125,357,388	-3,000,000	128,357,388	
指定正味財産期首残高	184,800,000	187,800,000	-3,000,000	
指定正味財産期末残高	310,157,388	184,800,000	125,357,388	
III 正味財産期末残高	322,594,271	196,591,444	126,002,827	

V 2018年度貸借対照表

2019年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

I 資産の部

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減
1. 流動資産			
現金預金	13,978,310	13,313,956	664,354
流動資産合計	13,978,310	13,313,956	664,354
2. 固定資産			
2.1 特定資産	310,157,388	184,800,000	125,357,388
周年記念事業	21,000,000	21,000,000	0
武藤栄次賞表彰事業	289,157,388	163,800,000	125,357,388
2.2 退職積立金	3,000,000	3,000,000	0
退職積立金	3,000,000	3,000,000	0
2.3 その他固定資産	454,440	454,440	0
敷 金	378,000	378,000	0
電話加入権	76,440	76,440	0
固定資産合計	313,611,828	188,254,440	125,357,388
資産の部合計	327,590,138	201,568,396	126,021,742

II 負債の部

科 目	当年度	前年度	増 減
流動負債			
前受金(2019年度年会費正会員277名他)	4,025,600	4,131,400	-105,800
未払金	970,267	845,552	124,715
流動負債合計	4,995,867	4,976,952	18,915
負債の部合計	4,995,867	4,976,952	18,915

III 正味財産の部

科 目	当年度	前年度	増 減
1. 指定正味財産			
周年記念事業	21,000,000	21,000,000	0
武藤栄次賞表彰事業	289,157,388	163,800,000	125,357,388
指定正味財産合計	310,157,388	184,800,000	125,357,388
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	12,436,883	11,791,444	645,439
正味財産の部合計	322,594,271	196,591,444	126,002,827

負債及び正味財産合計	327,590,138	201,568,396	126,021,742
------------	-------------	-------------	-------------

Ⅵ 2018年度財産目録

2019年3月31日現在

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	備考
流動資産					
	現金	手元保管	運転資金	262,052	
	預金			10,987,846	
		普通預金 みずほ銀行世田谷支店	運転資金	1,619,571	
		普通預金 みずほ銀行高田馬場支店	運転資金	1,180,721	
		普通預金 三菱UFJ銀行高田馬場支店	運転資金	1,015,631	
		普通預金 横浜銀行新宿支店	運転資金	967,645	
	支部預金並びに手許現金	全国8支部	運転資金	6,204,278	注1
	郵便振替口座	ゆうちょ銀行	運転資金	2,728,412	
流動資産合計				13,978,310	
固定資産					
特定資産				310,157,388	
	周年記念事業			21,000,000	
		定期預金 三菱UFJ銀行高田馬場支店	周年記念事業等	10,000,000	
		定期預金 みずほ銀行世田谷支店	周年記念事業等	11,000,000	
	武藤栄次賞表彰事業			289,157,388	
		定期預金 横浜銀行新宿支店	表彰事業資金	24,000,000	
		定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	表彰事業資金	11,000,000	
		有価証券 第138回利付国債	表彰事業資金	125,800,000	注2
		野村證券(株)本店 法人営業部			
		有価証券 MUTOHホールディングス株式	表彰事業資金	128,357,388	注3
		SMBC日興証券(株)公益法人営業部			
退職積立金				3,000,000	
		定期預金 みずほ銀行高田馬場支店	退職金対応	3,000,000	
その他固定資産				454,440	
	敷金	(公社)日本セラミックス協会との賃貸契約		378,000	
	電話加入権	NTT		76,440	
固定資産合計				313,611,828	
資産合計				327,590,138	
流動負債					
	前受金	2019年度年会費 正会員277名分他		4,025,600	
	未払金	会誌「設計工学」第54巻3号印刷費等		970,267	
流動負債合計				4,995,867	
負債合計				4,995,867	
正味財産				322,594,271	

注:

1. 支部預金:北海道,東北,東海,北陸,関西,中国,四国,九州8支部の運営費

2. 評価金額:149,656,460円 償還日2032年6月20日 利率:1.5%

3. 株式数量:68,058株 単位当たり時価:1,886円

なお,2018年度年正会員年会費未納者42名分352,800円は未収金として計上していない。

Ⅶ 監 査 報 告 書

公益社団法人 日本設計工学会

会長 笹島 和幸 殿

2019 年 5 月 2 日

公益社団法人 日本設計工学会

監事 富岡 淳

署名・捺印

富岡 淳 

監事 濱口和洋

署名・捺印

濱口和洋 

私たちは、2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日までの 2018 年度会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類等の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

Ⅷ 公益社団法人 日本設計工学会定款（改訂案）

第1章 総 則

（名 称）

第1条 この法人は、公益社団法人 日本設計工学会（以下「本会」という）と称する。

2 本会の英文名は、Japan Society for Design Engineering と称し、略称は JSDE とする。

（事務局）

第2条 本会は、主たる事務所を東京都新宿区に置く。

（支 部）

第3条 本会は、理事会の議決を経て、必要の地に支部を置くことができる。

第2章 目的及び事業

（目 的）

第4条 本会は、設計工学に関する研究調査の促進・向上、知識の交換及びその教育の振興・体系化並びに会員相互間及び関連学協会との連絡・提携を図り、もってわが国の学術・技術の発展に寄与することを目的とする。

（事 業）

第5条 本会は前条の目的を達成するため、次の公益目的事業を行う。

- (1) 設計工学及びその教育に関する研究調査
- (2) 研究発表会、研究会、講演会、講習会、見学会等の開催
- (3) 学会誌、学術図書及び資料の刊行
- (4) 学術に関する表彰、奨励及び助成
- (5) 内外関連学協会との連絡及び協力
- (6) その他前条の目的を達成するために必要な事業

2 本会は本邦ならびに海外で事業を行う。

第3章 会 員

（会員の種類）

第6条 本会の会員は、次のとおりとする。

- (1) 正 会 員 本会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 賛助会員 本会の目的に賛同し、その事業を積極的に援助する団体を代表する個人
- (3) 名誉会員 本会对し、特に功労のあった者のうちから、総会の議決をもって推薦された個人
- (4) 学 生 員 本会の目的に賛同して入会した教育機関に在籍中の学生または生徒

2 前項の正会員及び賛助会員をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する社員とする。

（入 会）

第7条 会員として入会しようとする個人又は団体は、総会で定めた入会金及び会費を添えて入会申込書を提出し、理事会の承認を得なければならない。

2 名誉会員に推薦された者は、入会の手続きを要せず、本人の承諾をもって会員となるものとする。

（入会金及び会費）

第8条 本会の入会金及び会費は、別に定める。

- 2 名誉会員は、入会金及び会費を納めることを要しない。
- 3 会員は、会費を所定の期日までに納入しなければならない。
- 4 既納の入会金及び会費は、いかなる理由があっても返還し

ない。

（会員の権利）

第9条 会員は、本会が刊行する学会誌の配布を受けるほか、本会の行う全ての事業に参加する資格を有する。

2 正会員及び賛助会員は、この定款及び別に定めるところにより、役員の選挙権及び被選挙権を有する。

（任意退会）

第10条 会員は、理事会において定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる。

（除 名）

第11条 会員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により、これを除名することができる。ただし、総会は、議決の前に弁明する機会を与えなければならない。

- (1) 会費を1年以上滞納したとき
- (2) 会員としての義務に違反したとき
- (3) 本会の定款に違反したとき
- (4) 本会の名誉を傷つけ、又は目的に違反する行為があったとき

2 会長は、会員を除名したときは、除名した会員に対し、総会の開催 1 週間前までに理由を付してその旨を通知しなければならない。

（会員の資格喪失）

第12条 会員は、10条、11条のほか次の事由によって、その資格を喪失する。

- (1) 退 会
- (2) 後見開始若しくは保佐開始の審判を受けたとき又は破産手続きの開始の決定がなされたとき
- (3) 死亡若しくは失跡宣告又は賛助会員である団体の解散
- (4) 除 名

第4章 役員及び職員

（役 員）

第13条 本会には、次の役員を置く。

- (1) 理 事 15名以上20名以内
- (2) 監 事 2名

2 理事のうち1名を会長とし、3名を副会長とする。

3 前項の会長、~~副会長~~をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に規定する代表理事とし、会長、副会長のうち会長が指名する1名を以外の理事をもって同法律第91条1項に規定する業務執行理事（理事会の決議により法人の業務を執行する理事として選定された理事をいう。）とする。

（役員の選任）

第14条 役員は、総会で正会員の中から選任し、会長及び副会長は、理事会の互選による。

2 監事は、他の役員を兼ねることができない。

（理事の職務）

第15条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款の定めるところにより、総会の権限に属する事項以外の事項を議決し、職務を執行する。

2 会長は、本会の業務を総理し、本会を代表する。

3 業務執行理事は、本会の業務を代表して執行し、3箇月に1回以上、自己の職務の執行の状況を会長に報告しなければ

らない。

~~24 副会長は、業務執行理事は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、次の会長が選任されるまでの間その職務を代行する。~~

~~45 会長職務を代行する副会長は、業務執行理事は、可及的速やかに臨時理事会を開催し、新たな会長を選任する。~~

~~66 業務執行理事でない副会長は、業務執行理事は、会長を補佐し、理事会において別に定めるところにより会長を補佐する。本会の業務を分担執行する。~~

（監事の職務及び権限）

第16条 監事は、理事の職務執行及び理事会の決定を監査し、法令で定めるところにより、監査報告書を作成しなければならない。

2 監事は、いつでも、理事あるいは使用人に対して事業の報告を求め、本会の業務及び財産の状況を調査することができる。

3 監事は、総会及び理事会に出席し、必要があるときには意見を述べなければならない。

4 監事は、理事が不正の行為をし、若しくは当該行為をするおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めたときは、遅滞なく、その旨を理事会に報告しなければならない。

5 監事は、前号の報告を行うために、会長に対し理事会の招集を請求することができ、会長は可及的速やかに理事会を招集しなければならない。

6 監事は、理事が総会に提出しようとする議案、書類を事前に精査し、重大な不正の認められるときは、これを総会に報告しなければならない。

7 監事は、監事に認められる法令上の権限を行使することができる

（役員の任期）

第17条 本会の役員の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結のときまでとする。再任を妨げない。

2 補欠又として選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、その任期満了後、定款上の定数を下回る場合には、後任者が就任するまでは、なお、その職務を行う。

（役員の解任）

第18条 役員が次の各号の一に該当するときは、総会の議決により解任することができる。

(1) 心身の故障のため職務の執行に耐えないと認められるとき。

(2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があると認められるとき。

（役員の報酬）

第19条 本会の役員は、無報酬とする。ただし、会務のために要した費用は、支弁する。

（理事の競業及び利益相反取引の制限）

第20条 理事が次の各号の一に該当する取引を行うときは、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

(1) 自己又は第三者のためにする本会の事業の部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにする本会との事業

(3) 本会がその理事の債務を保証すること

(4) 本会とその理事との利益が相反する、他のものとの取引

2 理事会の承認を得て前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく理事会に報告しなければならない。

（損害賠償責任の免除）

第21条 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第114条の規定により、任務を怠ったことによる理事又は監事の損害賠償責任を、法令の限度において理事会の議決によって免除することができる。

2 本会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第115条第1項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第113条第1項で定める最低責任限度額とする。

（職員）

第22条 本会の事務を処理するため事務局を設け、事務局長1名を含む所要の職員を置く。

2 事務局長その他の職員は、理事会が任免する。

3 職員は、有給とする。

4 事務局の組織、内部管理に必要な規則その他については、理事会が定める。

第5章 総会

（総会の構成）

第23条 総会は、本定款第6条第1号の正会員及び賛助会員をもって組織する。

2 前項の総会をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第35条に規定する社員総会とする。

（総会の招集）

第24条 通常総会は、毎会計年度終了後3箇月以内に、理事会の議決に基づき、会長が招集する。

2 臨時総会は、理事会が必要と認めたとき、会長が招集する。また、正会員及び賛助会員現在数5分の1以上から会議の目的である事項を示した書面によって請求のあったときは、会長は、その請求があった日から20日以内に臨時総会を招集しなければならない。

3 総会を招集する場合には、理事会は次の事項を議決しなければならない。

(1) 総会の日時及び場所

(2) 総会の目的である事項（当該事項が役員等の選任、事業の全部の譲渡、定款の変更、合併のいずれかであるときは、その議案の概要を含む）

(3) 総会に出席しない会員が書面で議決権を行使することができるときは、その旨、総会参考書類に記載すべき事項及び議決権行使の期限

(4) 代理人による議決権の代理行使について、委任状その他の代理権を証明する方法及び代理人の数その他代理人による議決権の行使に関する事項

4 総会の招集は、少なくとも14日以前に、前号に掲げる内容を記載した書面により、その通知をする。

（総会の議長）

第25条 通常総会の議長は、会長とし、臨時総会の議長は、会議のつど出席正会員の互選で定める。

（総会の議事録と議事録署名人）

第26条 総会の議事については、議事録を作成し、議長ならびに総会に出席している正会員から選出された議事録署名人がこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

（総会の議決事項）

第27条 総会は、次の事項及び一般社団法人及び一般財団法人法に関する法律に規定する事項に限り議決する。

(1) 会員の除名

(2) 理事及び監事（以下「役員」という）の選任及び解任並

びに理事の任期の短縮

(3) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 113 条に規定する役員の責任の一部免除

(4) 定款の変更

(5) 事業の全部又は一部の譲渡

(6) 解散及び継続

(7) 合併契約の承認

(8) 第 45 条に規定する残余財産の帰属の決定

(9) 役員が総会に提出し、又は提供した資料を調査する者の選任

(10) 会員による招集の請求により招集された総会における、本会の業務及び財産の状況を調査する者の選任

(11) 入会金及び会費

(12) 事業報告並びに計算書類及び財産目録の承認

2 総会は、前項第 9 号又は 10 号に掲げる事項を議決する場合を除き、あらかじめ総会の目的として通知された事項以外の事項について議決することはできない。

(総会の定足数等)

第 28 条 総会は、正会員及び賛助会員の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。ただし、当該議事につき、あらかじめ書面をもって意思を表示した者又は評決の委任者は、出席とみなす。

2 総会の議事は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除くほか、正会員及び賛助会員の過半数をもって決する。

第 6 章 理事会

(理事会の設置)

第 29 条 本会に、理事会を設置する。

2 理事会は、すべての理事で組織する。

(理事会の権限)

第 30 条 理事会は、次の事項を議決する。

(1) 総会の招集に関する事項

(2) 会長、副会長の選任及び解任

(3) 重要な財産の処分及び譲り受け

(4) 多額の借財

(5) 業務執行理事の選定及び解職

(6) 重要な使用人の選任及び解任

(7) 従たる事務所その他の重要な組織の設置、変更、廃止

(8) 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の整備

(9) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 114 条

第 1 項に規定する損害賠償責任の一部免除

(10) その他本会の業務の執行に関する事項

(理事会の招集等)

第 31 条 理事会は、年 4 回以上会長が招集する。

2 理事会の議長は、会長とする。

3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

(1) 会長が必要と認めたとき

(2) 理事から会議の目的である事項を示した書面によって請求があったとき

(3) 前号の場合、請求のあった日から 5 日以内に臨時理事会の招集の通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき

(4) 第 16 条第 5 項の規定により、監事から会長に招集の請求があったとき、又は監事が招集したとき

4 理事会を招集するときは、会長は、理事会の日の 1 週間前までに、各理事及び各監事に対し、理事会の目的である事項並びに日時及び場所、その他必要な事項を記載した文書により通知を発しなければならない。

(理事会の定足数等)

第 32 条 理事会は、理事現在数の過半数の者が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

2 理事会の議事は、この定款に別段の定めがある場合を除くほか、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。

(会員への通知)

第 33 条 理事会の議事の要領及び議決した事項は、会員に通知する。

(議決の省略)

第 34 条 会長が理事会の議決の目的である事項について提案した場合において、理事の全員が提案された議案につき、書面により同意の意思表示をしたときは、その議案を可決する理事会の議決があったものとする。ただし、監事がその提案に異議を述べたときはこの限りでない。

(議事録)

第 35 条 理事会の議事については、議事録を作成し、会長ならびに出席の監事はこれに署名し、又は記名押印の上、これを保存する。

第 7 章 資産及び会計

(公益目的取得財産残額の処分)

第 36 条 公益認定の取り消し処分を受けた場合において、公益法人認定法第 30 条第 2 項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から 1 箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

2 本会が合併により消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益社団法人又は公益財団法人であるときを除く。）において、公益法人認定法第 30 条第 2 項に規定する公益目的取得財産残額があるときは、その取り消しの日から 1 箇月以内に類似の事業を目的とする他の公益社団法人又は公益財団法人に贈与しなければならない。

(剰余金の処分制限)

第 37 条 本会は、会員その他の者に対し、剰余金の分配をすることはできない。

2 会員に剰余金を分配する総会の議決は無効とする。

(事業計画及び収支予算)

第 38 条 本会の事業計画及びこれに伴う収支予算は、会長が編成し、理事会の議決を経て、毎会計年度開始前に行政庁に届け出なければならない。事業計画及び収支予算を変更しようとする場合も同様とする。

(収支決算)

第 39 条 本会の収支決算は、会長が作成し、財産目録、貸借対照表、事業報告書及び財産増減事由書並びに会員の異動状況書とともに、監事の意見を付け、総会、理事会の承認を受けて、毎会計年度終了後 3 箇月以内に行政庁に報告しなければならない。

2 本会の収支決算に剰余金があるときは、総会、理事会の議決を経て、翌年度に繰り越すものとする。

(長期借入金)

第 40 条 本会が資金の借入れをしようとするときは、その会計年度の収支をもって償還する短期借入金を除き、総会、理事会の議決を経、かつ、行政庁の承認を受けなければならない。

(新たな義務負担等)

第 41 条 ただし書き及び前条の規定に該当する場合並びに収支予算で定めるものを除くほか、本会が新たな義務の負担又は権利の放棄のうち重要なものを行おうとするときは、総会、理事会の議決を経なければならない。

(会計年度)

第 42 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終る。

第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第 43 条 この定款は、総会の議決を経て、変更することができる。

(解 散)

第 44 条 本会の解散は、総会の議決その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の処分)

第 45 条 本会の解散に伴う残余財産は、総会の議決を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第 9 章 情報開示

(書類及び帳簿の備付及び閲覧)

第 46 条 本会の主たる事務所に、次の書類及び帳簿を備えなければならない。ただし、他の法令により、これらに代る書類及び帳簿を備えたときは、この限りではない。

- (1) 定款
- (2) 会員の名簿
- (3) 総会で議決権代理行使をした場合の委任状
- (4) 総会で書面による議決権の行使をした場合の議決権行使書
- (5) 総会で議決の省略をした場合の同意書
- (6) 理事会で議決の省略をした場合の同意書
- (7) 役員及びその他の職員の名簿及び履歴書
- (8) 財産目録
- (9) 資産台帳及び負債台帳
- (10) 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類
- (11) 総会、理事会の議事に関する事項
- (12) 処務日記
- (13) 官公署往復書簡
- (14) その他必要な書類及び帳簿

2 前項第 10 号の帳簿及び書類は 10 年以上、同項第 11 号の書類は永年、同項第 12 号から第 14 号までの書類及び帳簿は 1 年以上保存しなければならない。

3 前項第 1 号、第 11 号に掲げる書類は支部にも備え置くものとする。

4 帳簿及び書類等の備え置き期間並びに閲覧については、理事会の承認を受けた情報公開規定に定めるものとする。

(公告)

第 47 条 本会の公告方法として、電子公告を行う。

2 特別の事由により前項の電子公告ができない場合は、官報に掲載して行う。

(委任)

第 48 条 この定款に定めるもののほか、この定款の施行について必要な事項は総会、理事会の議決を経て、会長が定める。

附則

1. この定款の変更は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 106 条第 1 項に規定する登記をすることを停止条件として成立するものとし、当該登記をした日から施行する。

2. 旧社団法人日本設計工学会定款(昭和 53 年 4 月 1 日制定、昭和 54 年 1 月 19 日文部大臣認可)に基づいて設置されていた理事会はこれを廃止する。

3. 認定を受けた後の最初の会長、副会長並びに監事は以下のとおり。

会長 勝田正文

副会長 金田 徹、下田博一、平野重雄

監事 笹島和幸、下坂陽男

附則

1. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第 41 条の規定にかかわらず、解散の登記の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。（平成 23 年 5 月 27 日）

附則

1. この定款は平成 27 年度総会（平成 27 年 5 月 30 日）にて変更承認し、即日施行する。

附則

1. この定款は 2019 年度総会（2019 年 5 月 25 日）にて変更承認し、即日施行する。

IX 2019年・2020年度 理事・監事

理事	氏 名	所 属 先
	和泉 直志	久留米工業高等専門学校
	井上 全人	明治大学
	岩附 信行	東京工業大学
	太田 祐介	千葉工業大学
	奥坂 一也	株式会社アルトナー
	風間 俊治	室蘭工業大学
	加藤 健郎	慶應義塾大学
	神谷 恵輔	愛知工業大学
	菊池 耕生	千葉工業大学
	楠川 量啓	高知工科大学
	小林 健一	明治大学
	舘野 寿丈	明治大学
	富岡 淳	早稲田大学
	新関 雅俊	大阪電気通信大学
	松岡 由幸	慶應義塾大学
	宮川 豊美	日本工業大学
	宮下 朋之	早稲田大学
	村上 存	東京大学
	柳澤 秀吉	東京大学
	山崎 芳昭	明星大学
監事	氏 名	所 属 先
	荒木 勉	筑波技術大学名誉教授
	笹島 和幸	東京工業大学名誉教授

X 2019年度事業計画書

公益社団法人 日本設計工学会

1. 「通常総会」, 「理事会」, 「支部総会」, 「各部会」の開催と運営
2. 会誌「設計工学」第54巻4号から第55巻3号の発行
3. 2019年度通常総会・春季研究発表講演会
関東学院大学 関内メディアセンター 5月25日(土)～26日(日)
4. 第25回設計フォーラム
関東学院大学 関内メディアセンター 5月25日(土)13:10～14:40
テーマ:「設計手法/設計へのAIの適用と教育に関する研究調査分科会の活動報告」
5. 設計オープンセミナー
年間3回の開催
6. 2019年度秋季研究発表講演会
大阪電気通信大学 寝屋川キャンパス 9月13日(金)～14日(土)
7. 講習会・見学会
創発・最適設計講習会Ⅰ・Ⅱ 6～9月(予定)
設計コンテスト(幾何公差講習会同時開催) 5～12月(予定)
Design シンポジウム(6学会共催) 11月16日(土)～17日(日)
製図教育セミナー 6～9月(予定)
見学会(東京設計管理研究会と連携) 9月(予定)
8. 研究調査分科会
A種分科会「タイムアクシスデザインに関する研究調査分科会」
設置期間:2018年4月～2020年3月
A種分科会「デザイン科学に関する研究調査分科会」
設置期間:2017年9月～2019年9月
9. 2019年度支部総会
北海道支部 2020年3月中旬
東海支部 2019年6月7日(金)
関西支部 2019年4月6日(土)
四国支部 2020年3月中旬
東北支部 2019年5月上旬
北陸支部 2019年6月29日(土)
中国支部 2019年6月1日(土)
九州支部 2019年6月8日(土)

XI 2019年度収支予算書

2019年4月1日～2020年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

単位:円

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	4,280,000	1,900,000	2,380,000	
会費・入会金収入	9,915,600	9,963,600	-48,000	
研究調査事業	325,000	283,000	42,000	
集会事業	4,771,500	5,280,000	-508,500	
出版事業	4,950,000	4,925,000	25,000	
表彰・周年事業	0	0	0	
雑収入	474,320	602,330	-128,010	
経常収益計	24,716,420	22,953,930	1,762,490	
(2) 経常費用				
事業費				
研究調査事業	958,000	1,013,000	-55,000	
集会事業	5,015,500	5,677,000	-661,500	
出版事業	7,378,000	8,464,800	-1,086,800	
表彰事業	600,000	600,000	0	
周年事業	0	0	0	
事業費計	13,951,500	15,754,800	-1,803,300	
管理費				
給与等	2,346,000	2,330,000	16,000	
会議費	587,500	880,000	-292,500	
旅費交通費	1,565,000	2,139,000	-574,000	
通信運搬費	745,000	772,400	-27,400	
消耗品費	422,500	377,000	45,500	
印刷製本費	280,000	280,000	0	
賃借料	2,617,000	2,368,000	249,000	
雑費	1,331,410	1,373,700	-42,290	
光熱費	132,000	132,000	0	
修繕費	44,000	44,000	0	
管理費計	10,070,410	10,696,100	-625,690	
予備費				
予備費	0	0	0	
予備費計	0	0	0	
経常費用計	24,021,910	26,450,900	-2,428,990	
評価損益等調整前当期経常増減	0	0	0	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	694,510	-3,496,970	4,191,480	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	694,510	-3,496,970	4,191,480	
一般正味財産期首残高	11,791,444	11,901,129	-109,685	
一般正味財産期末残高	12,485,954	8,404,159	4,081,795	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	-1,000,000	-3,000,000	2,000,000	
指定正味財産期首残高	184,800,000	187,800,000	-3,000,000	
指定正味財産期末残高	183,800,000	184,800,000	-1,000,000	
III 正味財産期末残高	196,285,954	193,204,159	3,081,795	

2019年度収支予算書内訳表

2019年4月1日～2020年3月31日

公益社団法人 日本設計工学会

I 一般正味財産増減の部

1. 収入の部

単位:円

科 目	公益事業							法人会計	合計
	公益1			公益2	公益3	共通	小計		
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 特定資産運用益	0	0	0	1,000,000	700,000	0	1,700,000	2,580,000	4,280,000
2. 会費・入会金収入	0	0	2,164,600	0	0	3,875,500	6,040,100	3,875,500	9,915,600
3. 研究調査事業	325,000	0	0	0	0		325,000	0	325,000
4. 集会事業	0	3,001,500	1,770,000	0	0		4,771,500	0	4,771,500
5. 出版事業	0	0	0	4,950,000	0		4,950,000	0	4,950,000
6. 周年事業	0	0	0	0	0		0	0	0
7. 雑収入	0	0	302,320	0	0		302,320	172,000	474,320
当期収入小計	325,000	3,001,500	4,236,920	5,950,000	700,000	3,875,500	18,088,920	6,627,500	24,716,420
当期収入合計	7,563,420			5,950,000	700,000	3,875,500	18,088,920	6,627,500	24,716,420

2. 支出の部

科 目	公益事業						法人会計	合計	
	公益1			公益2	公益3	共通			小計
	研究調査	集会事業	支部事業	出版事業	表彰・周年				
1. 事業費									
1.1 研究調査事業	498,000	0	460,000	0	0	0	958,000	0	958,000
1.2 集会事業	0	2,074,000	2,941,500	0	0	0	5,015,500	0	5,015,500
1.3 出版事業	0	0	0	7,378,000	0	0	7,378,000	0	7,378,000
1.4 表彰事業	0	0	0	0	600,000	0	600,000	0	600,000
1.5 周年事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費小計	498,000	2,074,000	3,401,500	7,378,000	600,000	0	13,951,500	0	13,951,500
事業費合計	5,973,500			7,378,000	600,000	0	13,951,500	0	13,951,500
2. 管理費									
2.1 給与等	0	0	166,000	0	0	1,090,000	1,256,000	1,090,000	2,346,000
2.2 会議費	52,500	50,000	235,000	150,000	0	0	487,500	100,000	587,500
2.3 旅費交通費	100,000	50,000	715,000	50,000	0	260,000	1,175,000	390,000	1,565,000
2.4 通信運搬費	0	5,000	130,000	20,000	50,000	216,000	421,000	324,000	745,000
2.5 消耗品費	0	0	132,500	0	40,000	0	172,500	250,000	422,500
2.6 印刷製本費	0	0	60,000	0	0	0	60,000	220,000	280,000
2.7 賃借料	0	0	43,000	0	0	1,287,000	1,330,000	1,287,000	2,617,000
2.8 雑費	5,000	5,000	731,410	50,000	10,000	0	801,410	530,000	1,331,410
2.9 光熱費	0	0	0	0	0	0	0	132,000	132,000
2.10 修繕費	0	0	0	0	0	0	0	44,000	44,000
管理費小計	157,500	110,000	2,212,910	270,000	100,000	2,853,000	5,703,410	4,367,000	10,070,410
管理費合計	2,480,410			270,000	100,000	2,853,000	5,703,410	4,367,000	10,070,410
3. 予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期支出小計	655,500	2,184,000	5,614,410	7,648,000	700,000	2,853,000	19,654,910	4,367,000	24,021,910
当期支出合計	8,453,910			7,648,000	700,000	2,853,000	19,654,910	4,367,000	24,021,910

3. 収支差額

当期収支差額小計	-330,500	817,500	-1,377,490	-1,698,000	0	1,022,500	-1,565,990	2,260,500	694,510
当期収支差額合計	-890,490			-1,698,000	0	1,022,500	-1,565,990	2,260,500	694,510

注記

☐ 資金の範囲: 現金預金及び定期預金